

令和6年度入学準備金及び令和7年度奨学金 ひたちなか市奨学生選考基準

1 資格要件

- (1) 入学準備金：令和7年4月に高等学校専攻科，専修学校専門課程（修業年限2年以上）又は大学（専門職大学，短期大学及び専門職短期大学を含み，大学院及び専門職大学院を除く。）への入学を予定している者
奨学金：令和7年4月に高等専門学校第4・5学年に在学している者，高等学校専攻科，専修学校専門課程（修業年限2年以上）又は大学（専門職大学，短期大学及び専門職短期大学を含み，大学院及び専門職大学院を除く。）に在学している者又は入学を予定している者
- (2) 入学金や修学に要する学資その他の費用の支弁が困難であると認められること。
- (3) 父母等が市内に住所を有している者であること。
- (4) 健康であり，人物・学業とも優れている者として在学する学校又は卒業した学校の長の推薦を受けた者

2 選考基準

- (1) ひたちなか市奨学生推薦基準及び所得基準に合致すること。
- (2) 得点基準
上記の資格要件中，家計，学力等について選考基準を設ける。

ア 換算得点

- (7) 基本的に，申請者の家計及び学力を得点（100点）に換算し，その合計点を選考の基準とする。

得点内訳		得点配分
基 礎 的 準	家計	80点
	学力	20点
	計	100点

- (i) 特別な事情がある場合には，15点を限度とし，上記点数に加算して選考する。

a	両親なし	10点	
b	母子家庭，父子家庭	8点	
c	障害者又は長期療養者1人につき	5点	
d	特に成績の優秀なもの 大学等1年生，高専・専攻科4年生	評定平均 4.5以上	5点
		大学等2年生以上，高専・専攻科5年生	評定平均 3.8以上
e	成績の優秀なもの 大学等1年生，高専・専攻科4年生	評定平均 4.0以上	3点
		大学等2年生以上，高専・専攻科5年生	評定平均 3.6以上

イ 換算方法

- (7) 家計

$$\frac{(\text{所得基準額}) - (\text{総所得金額})}{(\text{所得基準額})} \times 80$$

- ※ 所得基準額及び総所得金額の算定は「ひたちなか市奨学生所得基準」による。
※ 小数点第3位四捨五入で，80点満点とする。

(イ) 学 力 (在学する学年は令和7年度4月時点。入学予定を含む。)

$$\begin{array}{r} \text{a 大学等1年生} \\ \text{(高校2・3年の成績平均値)} - 3.0 \text{ (成績基準値)} \\ \hline 5.0 \qquad \qquad - 3.0 \end{array} \times 20$$

$$\begin{array}{r} \text{b 大学等2年生} \\ \text{(大学等1年の成績平均値)} - 3.0 \text{ (成績基準値)} \\ \hline 4.0 \qquad \qquad - 3.0 \end{array} \times 20$$

$$\begin{array}{r} \text{c 大学等3年生以上} \\ \text{(前2力年の成績平均値)} - 3.0 \text{ (成績基準値)} \\ \hline 4.0 \qquad \qquad - 3.0 \end{array} \times 20$$

$$\begin{array}{r} \text{d 高専4年生} \\ \text{(高専2・3年の成績平均値)} - 3.0 \text{ (成績基準値)} \\ \hline 5.0 \qquad \qquad - 3.0 \end{array} \times 20$$

$$\begin{array}{r} \text{e 高専5年生} \\ \text{(高専4年の成績平均値)} - 3.0 \text{ (成績基準値)} \\ \hline 4.0 \qquad \qquad - 3.0 \end{array} \times 20$$

※ 大学等の成績は、優・良・可、A・B・Cをそれぞれ4・3・2とする。

※ 小数点第3位四捨五入で20点満点とする。